

環境美化活動について

＜亥新田の美化を進める会＞

緑園都市を目指す知多市は、地域環境の中心である美化活動を通し市民との協働によって、住みよい街づくりが可能になると思います。特に名鉄常滑線の朝倉駅を降りた所にある花壇や各地域の地元住民による花作りは見事で春・秋に行われる花壇コンクールで競っている状況です。

知多市の東部、亥新田地域の県道沿いに花壇があり、地域の有志により花の管理を行っており、四季を通して綺麗な花を咲かせ地域のオアシスとなっています。

平成6年頃、この花壇はつつじ等の低木が植えられていましたが、管理が不十分のため、雑草が生え放題で見通しが悪く、近隣の方から苦情があり、その都度草を刈っていましたがなかなかきれいにならず、地域の方と相談した結果、景観のため花を植えてはどうかとなり、当時市から年2回花苗をコミュニティを通して提供されており、それを活用していこうとの結論になりました。

春・秋の植え替え時には花壇の土づくりからはじまり、除草、水やり、肥料投入など協力して作業を行い、花苗が到着する日には6～7人の方で花の配置を決め、ワイワイガヤガヤ言いながら手際よく植え込んでいき、お茶を飲みながら今回はどんな綺麗な花が咲くか雑談をして終了します。これこそ地域コミュニティの心のふれあいだと思います。

また、植え替え後、散歩時に花壇を見て花を楽しんでいく人もおり、綺麗にしてくれてありがたいとの言葉も数多く聞き、こちらもうれしい気持ちになります。

近年、地球温暖化により真夏は雨量が極端に少ない時があり、水道が設置してないため、もらい水で対処して苦勞が多いですが、今後とも美化活動を通して地域を良くしていきたいと思っています。